

4-3. テーマの一例

サイエンスカフェは市民と研究者が気軽に語り合える場です。サイエンスカフェ伊丹 84th

哺乳類が海に引っ越すと？

～古生物学から生き物の進化と私たちの地面を考えてみる～




2018年3月24日(土)
14:00～16:00
伊丹市立生涯学習センター/ラストホール3階講座室

クジラ、イルカ、セイウチ、アシカ、かれらは水生哺乳類とよべれます。祖先は陸上にすんでいましたが、海に引っ越すと、手はヒレに、体は流線型に。水生哺乳類の化石の研究者が最新情報を分かりやすくお伝えします。学芸員の生き方や博物館がどんなところかもお話しします。



ゲスト近影
画：西澤真樹子氏
(なにおおネホネ団団長)

- ゲスト：田中嘉寛さん 大阪市立自然史博物館 地史研究室 学芸員
- 参加費：800円(飲み物・お菓子付)
- 対象：一般 28人(興味のある方どなたでも。中高生も可)
- 申込：ラストホール電話・来館にて受付 072-781-8877
メール受付は lustrehall-itami@hocl.bai.ne.jp こちらからどうぞ！

講座名・住所・氏名・電話番号を明記してください。送信後ラストより返信がない限り申込確定ではありません。2～3日中に返信がない場合お電話でお問い合わせください。
※お申込みは来館・電話が優先されます。ご了承ください。




伊丹市立生涯学習センター
伊丹市南野 2-3-25(火曜日休館)

○主催：サイエンスカフェ伊丹
○共催：公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団/ラストホール、伊丹市教育委員会
○協力：神戸大学サイエンスショップ、ひょうごサイエンス・クロスオーバーネット

サイエンスカフェは市民と研究者が気軽に語り合える場です。サイエンスカフェ伊丹 82nd

目の錯覚の心理学

日常は錯視に満ちている



2018年2月10日(土) 14:00～16:00
伊丹市立生涯学習センター/ラストホール3階講座室



目の錯覚、つまり錯視は研究用に作られた特殊な図形でのみ生じるわけではありません。実は日常生活の中にも錯視はたくさんあります。特に化粧やファッションは錯視を積極的に活用しています。今回は錯視の原因、測定方法、活用方法について科学的に考えてみましょう。

- ゲスト：森川和則さん 大阪大学人間科学研究科教授
- 参加費：800円(飲み物・お菓子付)
- 対象：一般 28人(興味のある方どなたでも。中高生も可)
- 申込：ラストホール電話・来館にて受付 072-781-8877
メール受付は lustrehall-itami@hocl.bai.ne.jp こちらからどうぞ！

講座名・住所・氏名・電話番号を明記してください。送信後ラストより返信がない限り申込確定ではありません。2～3日中に返信がない場合お電話でお問い合わせください。
※お申込みは来館・電話が優先されます。ご了承ください。




伊丹市立生涯学習センター
伊丹市南野 2-3-25(火曜日休館)

○主催：サイエンスカフェ伊丹
○共催：公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団/ラストホール、伊丹市教育委員会
○協力：神戸大学サイエンスショップ、ひょうごサイエンス・クロスオーバーネット

4-4. テーマの一例

サイエンスカフェは市民と研究者が気軽に語り合える場です。サイエンスカフェ伊丹 81th

知らなくても楽しめる 量子力学の話

量子力学を学問的に知らなくても充分楽しい。こんなに身近に応用されつつあることに感動。と言うか、もともと私たちはその中で生きていけるのかも。

鳥の目もイモリの手も
ヒトの脳神経も量子力学

ひと昔ふた昔前の量子力学イメージと違って新しい技術として急速に進展してきた量子情報科学の世界を垣間見ていただき、夢が膨らむような楽しい話にしたいと思います。

もしも量子力学を理解できたと思ったら、それは量子力学を理解できていない証拠だ。
R.P.ファインマン（ノーベル物理学賞受賞者）

2017年12月16日(土) 14:00~16:00
伊丹市立生涯学習センター/ラスタホール3階講座室

見えないところを見るようにするゴーストイメージング、量子テレポーテーション、量子暗号、スーパーコンピュータより1億倍速い量子コンピュータ。言葉を聞くだけで、ちょっと不思議でワクワクしませんか？今回はちょっと背伸びして、進展著しい量子情報科学を中心とした量子力学の話。この話を聞くと、NHKのサイエンス番組が倍楽しめるようになるかも。



■ゲスト：松井伸之さん
兵庫県立大学 名誉教授



伊丹市立生涯学習センター
伊丹市南野 2-3-25 (火曜日休館)

■参加費：800円(飲み物・お菓子付)
■対象：一般 28人(興味のある方どなたでも。中高生も可)
■申込：ラスタホール 電話・来館にて受付 072-781-8877
メール受付は lustrehall@hcci.bai.ne.jp こちらからどうぞ
講座名・住所・氏名・電話番号を明記してください。送信後ラスタより返信がない限り申込確定ではありません。2~3日中に返信がない場合お電話でお問い合わせください。
※お申込みは来館・電話が優先されます。ご了承ください。
○主催：サイエンスカフェ伊丹
○共催：公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団/ラスタホール、伊丹市教育委員会
○協力：神戸大学サイエンスショップ、ひょうごサイエンス・クロスオーバーネットワーク

サイエンスカフェは市民と研究者が気軽に語り合える場です。サイエンスカフェ伊丹 80th

ナメクジ

-道端に潜む不思議な生き物-



2017年11月25日(土) 14:00~16:00
伊丹市立生涯学習センター/ラスタホール3階講座室

ナメクジと聞くと、「体の表面がべたっとしていて気持ち悪い」「塩で溶けてなくなる生き物」というイメージを持っている方が多いのではないのでしょうか？では、なぜナメクジの体はべたっとしているのでしょうか？本当に塩で溶けてなくなるのでしょうか？そもそもナメクジとは、どんな生き物なのでしょう？私達の身近にいながら、実は知らないこと、不思議なことがたくさんある「ナメクジ」について紹介します。



■ゲスト：宇高寛子さん
京都大学 大学院理学研究科
環境応答遺伝子科学科



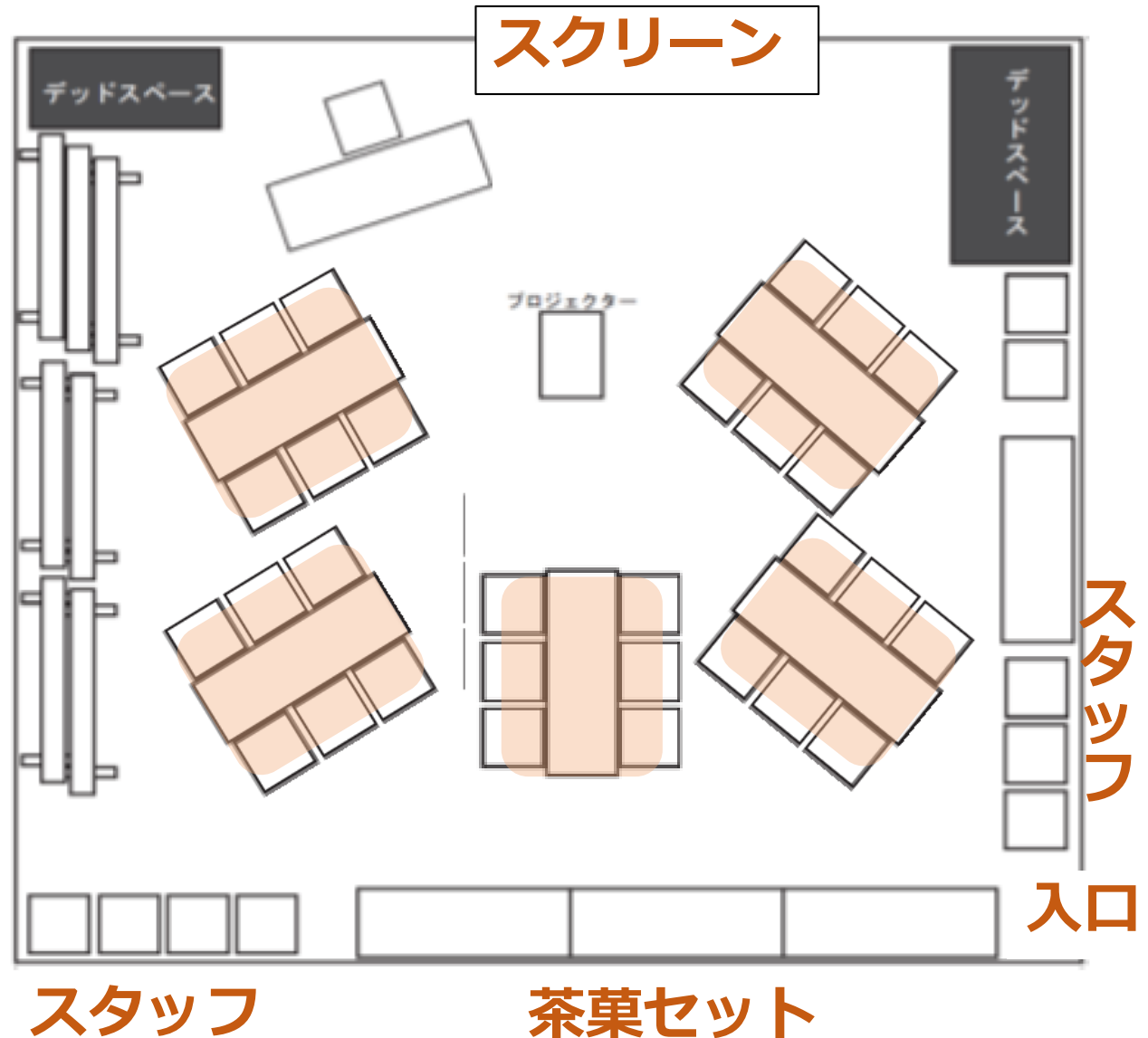
伊丹市立生涯学習センター
伊丹市南野 2-3-25 (火曜日休館)

■参加費：800円(飲み物・お菓子付)
■対象：一般 28人(興味のある方どなたでも。中高生も可)
■申込：ラスタホール 電話・来館にて受付 072-781-8877
メール受付は lustrehall-itami@hcci.bai.ne.jp こちらからどうぞ
講座名・住所・氏名・電話番号を明記してください。送信後ラスタより返信がない限り申込確定ではありません。2~3日中に返信がない場合お電話でお問い合わせください。
※お申込みは来館・電話が優先されます。ご了承ください。
○主催：サイエンスカフェ伊丹
○共催：公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団/ラスタホール、伊丹市教育委員会
○協力：神戸大学サイエンスショップ、ひょうごサイエンス・クロスオーバーネットワーク

レジメにもどります

5. 対話のための工夫（レイアウト）

「講座」の雰囲気にならないように、レイアウトを工夫。



6. 対話のための工夫（茶菓）



紅茶, コーヒー,
焼き菓子。

